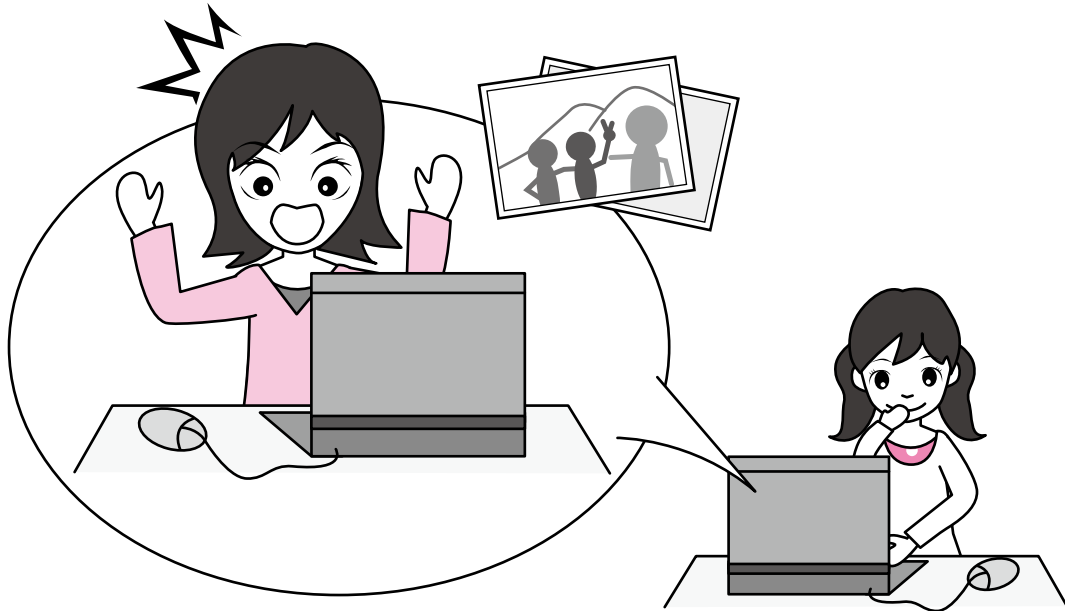


## 事例8 友だちの写真を勝手にネットで公開した

栄子さんは、人気のあるSNS（※）を利用して、利用者同士で情報交換などを楽しんでいました。そのサイトで友だちのよし子さんと出かけた時の写真を載せました。よし子さんが別のサイトを見ていると、自分の写真が出てきて、びっくりしてしまいました。

（※） P33 「SNS」 参照

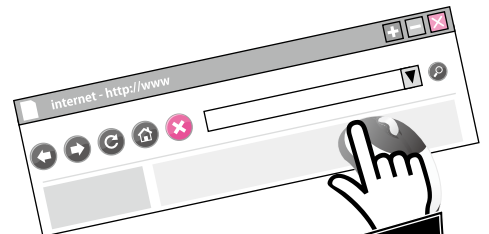


この事例の問題点は？



**グループワークで考えてみましょう！**

- 友だちとの写真を載せることには、どんな危険があるのでしょうか？
- 友だちとの写真以外に、ネットに載せたり転載することがいけないのは、どんなものなのでしょうか？
- もし友だちから写真や音楽などが送られてきた場合は、どうしたらよいのでしょうか？



参照 P26 インターネット上の著作権侵害



**親子で話し合うつもりで考えてみましょう!**

子供と一緒にこの事例について考えた時、子供から次のようなことを言われた場合どのように対応しますか？

**質問例①**

子： 写真なんてみんな載せているから大丈夫じゃない？

親： *その時、どのように答えますか。*



**質問例②**

子： 栄子さんは友だちが欲しいみたいだから、写真を載せた方が友だちが増えていいんじゃない？

親： *その時、どのように答えますか。*



この例のほかにも、子供が質問しそうなこと、相談しそうなことを話し合ってみましょう。



**実際に「ルール」を作ってみましょう!**



作り方は35ページ!

子供が宣言したルールを守れていれば「○」、守れていないときには「×」をつけましょう。

私の宣言書 (子供に宣言させましょう)	1週間後	2週間後	
子供の宣言文：私は、自分の写真をそのままインターネットに載せません。 約束を守れなかったら、1週間、SNSは使いません。			
子供の宣言文：私は、自分以外の人が写っている写真をネットに載せる時は、 必ず写っている人に許可をもらってからにします。 約束を守れなかったら、1週間、SNSは使いません。			
子供の宣言文：私は、 約束を守れなかったら、			
子供の宣言文：私は、 約束を守れなかったら、			